

# 令和5年度精華町平和祭典実績報告

## 1. 事業名

「精華町平和祭典2023」

## 2. 開催目的

今日、世界各地ではロシアによるウクライナへの軍事侵攻をはじめ、武力紛争や戦争が絶え間なく起こり、人類の生存の大きな脅威となっています。戦争は人の命を奪うだけではなく、残された者にも消すことのできない深い傷と悲しみを残します。

昭和62年に精華町議会で決議された「精華町非核・平和都市宣言」の理念に基づき、戦争の悲惨さや平和の尊さを訴え、次代に語り継ぐべく、住民の方々に戦争の悲惨さや世界平和の大切さを考えていただく機会を提供しました。

## 3. 日程

### ■ドキュメンタリービデオの上映等

令和5年8月14日（月）～令和5年8月22日（火）

### ■平和映画の上映等

令和5年9月16日（土）

## 4. 場所

### ■ドキュメンタリービデオの上映等

町立図書館前交流スペース

### ■平和映画の上映等

けいはんなプラザ

## 5. 内容

- ドキュメンタリービデオの上映（町立図書館前交流スペース）  
平和啓発のドキュメンタリービデオを借用し、町所有のモニターを使用して上映しました。
  
- パネルの展示（けいはんなプラザ）  
戦中の生活を伝える写真パネル等を展示しました。  
※8月14日（月）から8月22日（火）までは、町立図書館前交流スペースで実施しました。
  
- 戦争体験談文集の展示（けいはんなプラザ）  
町と町教育委員会が、被災体験や軍人経験などを持っておられる方にインタビューして作成した戦争体験談文集を展示しました。  
※8月14日（月）から8月22日（火）までは、町立図書館前交流スペースで実施しました。
  
- 町内教育機関による平和学習資料の展示（けいはんなプラザ）  
平和学習を目的の一つとして、修学旅行を実施した町立中学校の平和学習資料を展示しました。  
※8月14日（月）から8月22日（火）までは、町立図書館前交流スペースで実施しました。
  
- 折鶴コーナーの設置（けいはんなプラザ）  
折り紙で鶴を折るコーナーを設置し、来場者に折り紙を手渡し、折鶴を折ってもらいました。

■平和映画の上映

(けいはんなプラザ 京都府立けいはんなホール「メインホール」)

幅広い年齢層の方々に参加いただける内容として、「平和」をテーマとした映画を上映しました。

○上映作品：「ラーゲリより愛を込めて」

監督：瀬々敬久

出演：二宮和也、北川景子ほか

○実施日時：令和5年9月16日（土）

10時30分～、14時00分～、17時30分～（計3回）  
を平和祭典として位置付けて実施

○入場方法：各回200名（3回目のみ100名）まで有効の無料鑑賞券を  
発行して入場

※配布方法は事前申し込み制

○対象者：町内在住者のみ

○申込方法：・事前申込制（電子申請または往復はがき）

・1回の申し込みあたり2名まで

（申し込み多数の場合は抽選とする。）

※申し込み締め切り：8月16日（水）当日消印有効

参加の可否の連絡：9月 4日（月）

【参考】

けいはんなプラザの映画事業として、9月16日（土）の無料鑑賞者以外の方、及び、9月15日（金）に通常料金で公開しました。

※一般（高校生以上）1,100円、小・中学生・シニア（60歳以上）800円、ぷらZ0メール割引クーポン800円

6. 広報等

■チラシの配布

○町内各戸：7月21日

○町内教育機関（町内小学校、中学校）：7月中旬頃

■町ホームページへの情報掲載：7月中旬頃

■町定例記者会見での開催内容周知：8月3日

7. 鑑賞者での来場者数 ※1組2名まで応募可能 【】内は前年度実績

■申込数 592組 1,092人【335組 597人】

■当選数（定員500名） 266組 500人【282組 500人】

■実入場数 357人【327人】

○ドキュメンタリービデオの上映（8/14～8/22）期間中

約1,500人【約900人※R4.8.29～R4.9.2】

**【参考】**

けいはんなプラザ映画事業の来場者を加えた全体来場者数

令和5年9月15日（金） 228人【181人※R4.8.26（金）】

令和5年9月16日（土） 548人【465人※R4.8.27（土）】